



ばんきこうしみんかいぎ ていあん こども版気候市民会議の提案にチャレンジ

「こども版気候市民会議」では、今年の4月から8月にかけて、小・中学生の17人が集まり、地球温暖化の原因やそれを防ぐ方法などについてみんなで考えました。そこで提案されたものを少しみてみよう！



チャレンジ①

表面の「マイエコ10宣言」でそれぞれの行動をチェックしたかな？「できていること」と「できていないこと」があるよね。どうしてそうなるのか理由を少し考えてみよう。

例えば、昨年度の小・中学生のみんなからの回答をみると、「⑬環境について、学んだことを家族や友だちと話し合う」について取り組むのが難しい子が多いみたい。どうして難しいのかな？

こども版気候市民会議に参加してくれたみんなに理由を聞いてみたよ！

●できている理由

- ・環境に関するイベントに参加するから話す機会がある
- ・毎日家族と話す時間をもっている

●できていない理由

- ・少しめんどうだと思っから
- ・友だちと話をしても、違う話題になってしまう
- ・忙しくてなかなか時間がとれない

もしかしたら・・・

話すきっかけやタイミングがあったり、少ない時間だったら、みんなも「やってみよう」って気持ちになれるのかも。



例えば・・・

環境のイベントに参加して友だちに感想をシェアしてみる

夕飯の時に学校で知ったことを家族と話す

こんなことかどうかな？



チャレンジ②

こども版気候市民会議では、地球温暖化を防ぐための様々なアイデアがでてきたよ。みんなで考えたことについて冬休みに取り組んでみよう！

- アイデア1 節電や節水などのできることをコツコツ頑張る。
- アイデア2 お買い物では、お店のごみを減らすために「手前から」商品をとる。
- アイデア3 ごみをなるべく出さないように工夫する。
- アイデア4 エコなことをしたら日記に書いて、どんなことができたか振り返る。
- アイデア5 植物を育てる。植物の大切さを伝える。
- アイデア6 環境のためになっているか作る時や買う時に考える。

頑張ったことはぜひ家族や友だちとシェアしてみてね！



「他にどんな取り組みを考えたのか」、「こども版気候市民会議とはどんなものなのか」が気になったらQRコードを読み込んで町のホームページをご覧ください。

